

依頼はないうが、大切に思い出され、「一般廃棄物の処理士認定協会(0123・42・050人ほどおり、県内ではつた後で不當に高い報酬を請求が認定された。問い合わせは歳市)において、全国に2つのみや核家族の苗帯が増えて全国で246人。県内では小林さんその後、中信地方の男性が認定された。問い合わせは

「遺品整理士」に認定され、遺品整理の事業者で遺品整理士認定協会による相談して遺品を仕分けする協会は、北海道のリサイクルや廃棄物処理の事業者でした。

小林澄生さん(41)が、遺族がから仕事に励みたい」と話し理した経験が生かせる「と話す。遺族の思いを尊重しながら遺品を整備を知り」「現場で遺品を整

が詰めた品物を扱うことにじし月にすぐ又一ヶ月でこの笑顔が忘れられない」。今まで遺族に感謝されたり。「今まで遺族

を置で見つけた故人の写真を取り、額縁に入った人がぐくつなつた際に住宅の解体に携わる

久市内に住んでいた人がぐくなつた際に住宅の解体に携わる

小林さんは6年前、佐藤同1月に設けた。

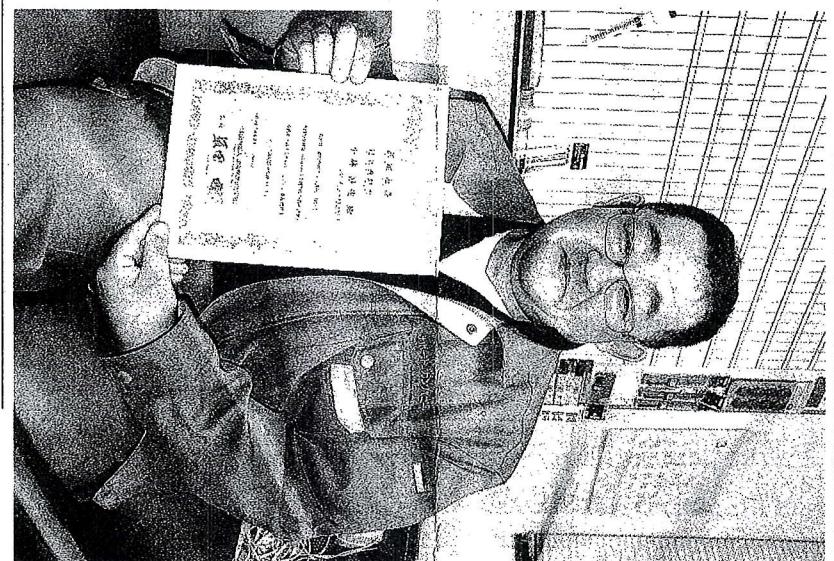
後、問題集に基づき準以上の点数を取った人を認定する制度を

力月間を目標に自宅で勉強した則本や映像資料を使って約2

分方法などを学んだ優良事業者を増やしたい」と準備。教

~~~~~

する小林さん  
遺品整理士の認定証書を手に



1873年(明治6年)創刊  
信濃毎日新聞社  
長野本社  
松本市宮田町  
受電番号: 236-3310  
電話番号: 3386-8711  
編集局: 25-2551  
販売元: 松本市宮田町  
◎信濃毎日新聞社2012年  
**4月12日(木)**